

人口の減少をくい止めるための施策

定住人口

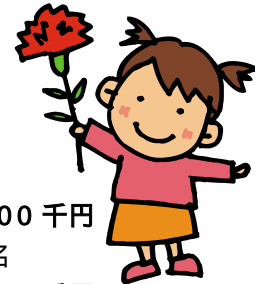
《自然減への対応策》

保健・医療・福祉

妊婦健康診査の拡大 ・妊婦健康診査の助成回数を2回から5回へ拡大	事業費	31,700千円
特定不妊治療費助成事業	事業費	1,500千円
障害者自立支援法利用者負担の軽減 ・低所得者障害者の負担軽減(月額上限額の軽減) ・障害児の軽減対象範囲の拡大と負担軽減 ・事業者の経営基盤の強化	事業費	25,358千円
障害児移動支援の拡大 ・自宅・学校・日中一時事業所の送迎加算の拡大	事業費	3,562千円

子育て支援

保育所整備事業 ・日赤東保育所の増築等 定員60名 90名	事業費	54,100千円
保育所乳児受入枠の拡大	事業費	237,866千円
児童保育センター整備事業 ・広野児童保育センター開所	事業費	9,870千円
子育て応援事業所促進事業	事業費	5,250千円



医療給付事業の拡大 (乳幼児等医療費・ひとり親等医療費・重度心身障害者医療費) ・小学校卒業までの入院費助成拡大 市町村民税課税世帯は3分の2助成(自己負担1割、上限あり) 市町村民税非課税世帯は全額助成(自己負担なし) 初診時一部負担金も市単独助成	事業費	803,913千円
・3歳以上就学前の無料化(市単独事業) 市町村民税課税世帯の入院費・通院費を全額助成(自己負担なし)(所得制限あり)		
・重度精神障害者への対象者拡大等、3歳以上就学前医療費無料化		

教育環境

特別支援教育の推進 ・特別支援学級の設置 ・生活介助員の増員	事業費	82,910千円
生徒指導アドバイザーの増員	事業費	6,542千円
小学校へのAED設置	事業費	2,064千円

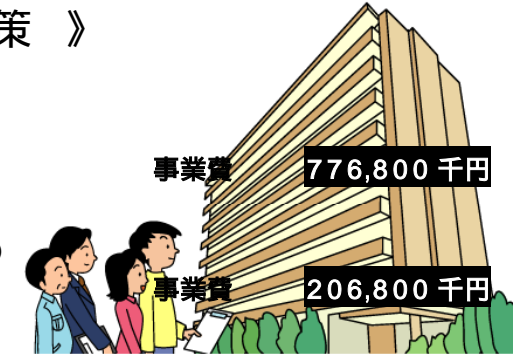
(仮称)こんには赤ちゃん事業 ・公立保育所6ヶ所に地域担当保育士を配置	事業費	2,628千円
子どもの居場所づくり事業	事業費	4,355千円



《社会減への対応策》

住宅・宅地

稲田・川西地区新市街地開発事業 ・区画道路、下水道整備 ・公共施設等整備(豊成小学校基本設計)	事業費	776,800千円
緑商第三土地区画整理事業 ・区画道路、上下水道整備 ・公共施設等整備(若葉福祉センター移転改築)	事業費	206,800千円
UD住宅の普及・促進	事業費	809,166千円
民間木造住宅耐震化促進事業	事業費	118,048千円
公営住宅建替事業	事業費	1,046,412千円
街路灯設置補助(新住宅地分)	事業費	550千円



産業振興と企業支援

地場産業の振興と企業誘致 ・企業立地促進法に基づく基本計画の策定	事業費	10,053千円
産業間連携促進事業 ・地域資源活用手法支援事業、地域資源活用実践事業(新規) ・地元産小麦の付加価値向上の推進など	事業費	3,044千円
中心市街地活性化 ・居住・福祉の複合ビルの整備支援(西1・7西地区優良建築物等整備事業) ・市民ギャラリーの整備	事業費	265,464千円

交流人口

観光

魅力ある観光拠点づくり ・「恋人の聖地」の選定を受け、旧愛国・幸福駅のPR ・幸福駅ライトアップ事業 ・観光情報ホームページの外国語対応	事業費	2,242千円
---	-----	---------



ばんえい競馬

ばんえい競馬開催 ・世界で唯一の形態である「ばんえい競馬」の開催 開催日数 150日(通年)うちナイター開催 72日	事業費	12,184,961千円
馬産振興と馬文化の継承及び観光 ・観光資源としての「ばんえい競馬」を活用した観光客誘致 ・馬耕まつり、ばんばまつりなど各種イベントを実施など	事業費	30,054千円



移住人口

都会からの人口誘導

ツール・ド・北海道支援事業	事業費	1,400千円
国際ラリー支援歓迎事業(ラリー北海道)	事業費	3,000千円
文化・スポーツ大会等 ・水環境フェア2008in帯広 ・参加予定人数等(約14,000人) ・中体連全国アイスホッケー大会外	事業費	7,450千円
北海道洞爺湖サミット関連事業 (仮称)新帯広の森スピードスケート場建設	事業費	2,000千円
農村地域定住促進 移住ホームページによる情報発信 移住専用相談窓口の設置 庁内横断組織「移住促進連絡会議」の設置	事業費	2,346,905千円



